



# 国際学会 NUTRITION 2020 LIVE Online における 発表のご報告

2020年6月

ゴールデンピーカン株式会社\*<sup>1</sup>では、COVID-19 の影響によりオンライン開催となりました国際学会 NUTRITION 2020 LIVE Online(6月1日～4日)において、ePoster 演題発表を行いましたので、以下の通り、ご報告いたします。

- Abstract Presentation Number: P18-057-20
- Abstract Title: GP-001, a Facility-Randomized, Open-Label, Cross-Over Study to Evaluate the Effect of Pecan on Caregiver Burden Score in Nursing Care Facility for Dementia Person
- Abstract Topical Area: Neuroscience/Nutrition and the Brain

本研究は、東京大学大学院、医学系研究科、脳神経医学専攻、臨床神経精神医学講座、岩田淳准教授(現東京都健康長寿医療センター、脳神経内科、部長)を分担研究者に迎え、委託研究先である医療法人勝久会(岩手県)にて実施されました。3 か月間のピーカンナッツ摂取介入により、1 次エンドポイントである Zarit 介護負担尺度\*<sup>2</sup> について比較対象群に比べて有意な改善が認められました。試験は 36 名の軽度認知機能低下者から構成され、オープンラベル、2施設クロスオーバー方式にて行われました。試験プロトコルの詳細は、UMIN レジストリ(UMIN000039229)をご参照ください。なお、本研究の活動資金の一部は、陸前高田市からの委託研究費でまかなわれています。

#### \* 1:ゴールデンピーカン株式会社につきまして

東京大学(大学院農学生命科学研究科、生産技術研究所)、陸前高田市、株式会社サロンドロワイヤルによる産官学プロジェクト「ピーカンナッツによる農業再生・地方創生プロジェクト」のもと、ゴールデンピーカン株式会社は、サロンドロワイヤルの子会社として岩手県陸前高田市に 2017 年 8 月 1 日に設立されました。「ピーカンナッツで未来を変える。」をミッションとし、人々の健康で豊かな生活に貢献して参ります。詳細につきましては、弊社ホームページをご参照ください。

#### \* 2:Zarit 介護負担尺度につきまして

「Zarit 介護負担尺度(Zarit Burden Interview: ZBI)」とは、介護者の負担とストレスに関する先駆的な研究を行って



Golden pecan co.,ltd

いる Steven H. Zarit 博士が開発した介護者の負担の度合いを評価する方法で、介護者への 22 項目の質問(例: 患者さんがあなたに頼っていると思いますか?)で構成されています。日本では、Zarit 博士の許可を得て、荒井由美子博士(国立長寿医療研究センター長寿政策科学研究部部長)らが作成し、信頼性および妥当性を確認した「Zarit 介護負担尺度日本語版(J-ZBI)」や「短縮版 Zarit 介護負担尺度日本語版(J-ZBI\_8)」が活用されています。(Arai Y, Kudo K, Hosokawa T, Washio M, Miura H, Hisamichi S. Reliability and validity of the Japanese version of the Zarit Caregiver Burden Interview. Psychiatry Clin Neurosci 1997; 51: 281-287.、荒井由美子著:Zarit 介護負担尺度日本語版/短縮版 使用手引. 三京房, 2018 年.)

今回の研究では、研究実施場所の特性を考慮し、全 22 の質問項目の中から 1、4、5、7、8、9、10、14、18、19、20、21、22 番の項目について、探索的な臨床研究の位置づけとして介護負担尺度評価が実施されました。

お問い合わせ先	ゴールデンピーカン株式会社(岩手県陸前高田市高田町字西和野26-1) ホームページ: <a href="https://pecan.jp/">https://pecan.jp/</a> 担当:柳町 守 (mamoru-yanagimachi@s-royal.com)
---------	---